

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 26 年 8 月 22 日
東村山市議会議長 様

議席番号 13 番
質問者 山崎 秋雄

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p>防災について</p> <p>住民の生命と生活の営みが根こそぎ失われた東日本大震災の発生から 3 年と 5 カ月が過ぎました。被災地は今でも避難生活を強いられています。</p> <p>また、この夏も異常な豪雨による河川の増水や土砂災害により、各地で命や住宅が失われる被害が起こっています。</p> <p>災害は、決して遠い、いつか起こるものではなく、今日明日起こることが容易に予測できる事態に至っているのではないのでしょうか。</p> <p>災害に強いまちづくりの重要性が改めて問われています。</p> <p>以下、課題、対応、啓発について質問します。</p> <p>(1) 防災課題への対応について</p> <p>①避難所の設置と運営について</p> <p>避難所運営は、東日本大震災でも大きな問題になりました。当市においても今後の課題となってきました。運営連絡会設置や運営マニュアルの策定などにこの間とりくんでこられました。そこで以下進捗状況を伺います。</p> <p>1 点目、運営連絡会は幾つの地域で設置されたのでしょうか。</p> <p>その運営に当る人員数と今後の連絡会開催の予算などはどのようなになっているか伺います。</p> <p>2 点目、運営マニュアルの作成は幾つの地域が作成しているか伺います。</p> <p>②災害時防災備蓄の充実について</p> <p>第 4 次総合計画 H26 年度版実施計画で、28 年度まで各年度に 345 万 3 千円を計上しています。また今年度の目標管理シートで、15 万食の食料備蓄を目指すとしています。今後ともこの数字は増やしていくお考えなのか伺います。</p>

番号	質問の項目と要旨
	<p>③防災備蓄倉庫の整備について</p> <p>H26年度の目標管理で今年度中に決めるとしています。H25年度は設置場所の決定に至らずB評価でした。</p> <p>そこで</p> <p>1点目に、設置場所や規模などの基本的な考え方について伺います。</p> <p>2点目に、協議に参加している関係機関とはどの部署か伺います。</p> <p>3点目に、H27年度までに設置の見込みはあるのでしょうか。現状を伺います。</p>
	<p>④被災者支援システムの整備について</p> <p>昨年度は、大島町への派遣体験を学ぶなど体制整備を行ったとして目標管理評価はAでした。今年度は災害時被災証明発行体制強化が目標となっています。そこで</p> <p>1点目に、職員研修の実施の有無、未実施なら予定期日、研修内容をお伺</p>
	<p>いします。</p> <p>2点目に、関係所管はどこ部署か、どのような協議が必要か伺います。</p> <p>3点目に、今年12月の整備目標です。来年度からは、毎年実務的な研修が行われることになるのか伺います。</p>
	<p>(2) 地域内の被災を回避する課題等について</p> <p>①危険物貯蔵施設等の所在について</p> <p>市内には、プロパンガスの使用地域があり、一定数のボンベが配置された場所があります。こうした爆発物などを含んだ大小の危険物貯蔵施設を近隣住民に周知し、日常や災害時の危険物事故についての対策が必要と思われます。災害時は避難経路の策定などに生かすべきと以前の議会で申し上げました。消防署と相談検討するとご答弁いただきましたが、その後の経過を伺います。</p> <p>1点目、改めて、石油類、高圧ガス、火薬類等の貯蔵施設は市内に何か所あるか伺います。</p> <p>2点目、防災計画の中には大規模事故についての応急活動については記載されていますが、災害発生時についての避難路の指定などにはい</p>

番号	質問の項目と要旨
	かされていないように見えます。
	今後、災害時の対応について計画が必要と思いますがどのように お考えか伺います。
	3 点目、近隣住民への周知、ハザードマップへの掲載、避難路の見直しな どどのようにされるのか、消防署との相談検討はされたのか、 その内容についても伺います。
	(3) 災害に強いまちづくりについて
	①橋梁長寿命化計画について
	災害に強いまちづくりの課題の一つが避難路にもなる橋梁です。当市は多く の橋があり、避難場所への経路ともなっています。市民から安全性の確保に ついて、強い要望が寄せられていました。
	昨年度までに市内 104 橋の調査が終わり、橋梁台帳が完成しました。また、 長寿命化へのコストも算出したと昨年度の目標評価では A になっています。
	そこで、計画についての進捗状況を伺います。
	1 点目に、調査結果の公表はいつになるのでしょうか。年度末が目標に なっていますができるだけ早い公表を求めたいと思いますが、 いかがでしょうか。進捗の状況を伺います。
	2 点目に、架け替えが必要な橋梁、大掛かりな改修、軽微な改修などそれ ぞれ、幾つあったのでしょうか。
	3 点目に、診断結果と計画について国、東京都と協議することが今年度の 目標となっていますが、いつごろになるのでしょうか。
	4 点目に、長寿命化にかかるコストが判ったとしていますが、全体でどれ くらいの費用になるか伺います。
	②都市開発における安全を担保できるまちづくりへのとりくみについて
	多摩湖町 2 丁目の宅地造成は、災害防止上から言っても認可されるべきでは なかったと考えます。当市にはこうした崖地の開発が多く見られます。
	今後は、災害を未然に防ぐ観点から宅地造成に適さない土地の指定が必要と 思われますが、こうした点についての考えを伺います。

議席番号 13 番

質問者 山崎健雄

番号	質問の項目と要旨
	<p>③災害避難訓練について—自宅避難の勧めについて</p> <p>自主防災組織の避難訓練は、実際の災害発生時どのように避難所に向かうか、又は自宅で避難生活を送れるかを判断する力をつける重要な機会です。</p> <p>仙台市では、自主防災組織の避難訓練でDVDを作成していました。その中で、一時集合場所に集まった住民に、隊長はじめ担当者が、自宅避難が可能か否かを確認し、区分けをする様子がありました。</p> <p>当市においても、ここは今後啓発を進めるべき要点ではないでしょうか。</p> <p>自主防災組織の避難訓練についてのこうしたマニュアル作りはどのように考えているか伺います。</p>